

特集1

「こころ豊かな暮らし」を ともに創る

～新たな総合計画の策定について～

みんなでつくる総合計画

■総合計画とは

総合計画は、寒川町の地域特性を生かして、魅力あるまちづくりを進めるための大事な指針であり、令和2年度末で現行の総合計画「さむかわ2020プラン」の計画期間が終了するため新たな総合計画を策定します。

また、現在町では、『高座』のこころ。』を旗印としたブランディングによるまちづくりを進めており、そのまちづくりは、

町民の皆さんがこころ豊かに暮らせ、誇りをもてる町の実現を目指しています。

■計画策定にあたって

現行の総合計画「さむかわ2020プラン」については、主に次のような課題等が指摘されています。

- ①重点施策や事業の優先度が分かりにくい
- ②町民のこころ豊かな暮らしにつながっているか分かりにくい
- ③町民の関心が低い

こうしたことから、次期総合計画(令



そもそも「こころ豊かな暮らし」って？

和3年度)の策定にあたっては、「町民がこころ豊かに暮らすためには何をすべきか」について、町民の皆さんの「思い」を集め、町民と町がその思いを共有しながら一緒に策定していきたいと考えており、それが「町民と町が協働するまちづくり」につながると考えています。

町民の皆さんがこころ豊かに暮らせる町の実現のためには、どういった活動が私たちが目指す町の実現につながるのを知り、参考とすることが近道です。

そこで、統計学に基づく幸福学を専門とし、『幸せのメカニズム』(講談社現代新書)など著書も多い前野隆司教授(慶応義塾大学大学院)にお話を伺いました。

■だれもがこころ豊かに暮らせるまちづくりは実現できる？

「こころ豊かな暮らしってなんですか？」と聞くと、当然のことながら百人百様の答えが返ってきます。私が研究している幸せのメカニズム(コツ)をみんなでも共有し、共感できれば、だれもがこ



こころ豊かに感じられるまちづくりができるかと考えています。

■ **幸せのメカニズム(コツ)**はどんなことですか？

幸せには次の2つのものがあると考えられています。

- ・ **長続きしない幸せ(地位財)**
他人と比較して喜びを感じるもの
お金 モノ 地位 など

・ **長続きする幸せ(非地位財)**

他人と関係なく喜びを感じるもの
健康 自主性 自由 愛情
良好な環境 など
どちらも重要で、これらをバランスよく得られることが大切です。

■ **具体的にどんなことをすればいいのですか？**

この点については、左表の4つの因子が深く関係していることが学術的に検証されています。この4つを意識することがこころ豊かな暮らしへの近道です。

■ **こころ豊かに暮らすためには？**

4つの因子を意識して生活できるかが、こころ豊かに暮らすカギです。「お金」や「モノ」、「地位」などを手に入れても、他人と比較する中では限りなく上がるためそれだけでは長続きしません。
今度、寒川町で「こころ豊かに暮らすためのコツ」をテーマに講演しますので、ぜひ、いらしてください。

次期総合計画の策定に向けて

次期総合計画のテーマでもある「町民がこころ豊かに暮らすためには何をすべきか」を皆さんと共有、共感するための講演会とワークショップを開催します。

【次期総合計画策定のための講演会】

テーマ こころ豊かに暮らすためのコツ(幸せのメカニズムとは)
この紙面で伝えきれなかったコツについて講演します。

日時 8月18日(日)午後6時から
場所 東分庁舎2階会議室

講師 前野隆司教授(慶應義塾大学大学院) 対象 寒川町に在住・在勤・在学の人(定員100人)
申し込み 8月14日(水)までに企画政策課へ電話か直接またはファクスで

託児・手話通訳 あり(要申し込み)



前野隆司先生(工学博士) 慶應義塾大学大学院 教授/理工学から心理学、社会学、哲学まで、分野を横断して研究。

【まちづくりワークショップ】

20年後、寒川町でどんな暮らしをしたいですか。そのために、どんなことをすればいい

ろ豊かに暮らせるまちづくりができるでしょうか。

ワークショップを通じて皆さんのまちづくりへの「想い」をみんなで共有し、集約することで、その「想い」を次期総合計画に反映させてみませんか？

【第1回ワークショップ】

日時 8月31日(土)午後1時から
場所 シンコースポーツ寒川アリーナ(寒川総合体育館)
対象 寒川町に在住・在勤・在学の人(定員100人)
申し込み 8月26日(月)までに企画政策課へ電話か直接またはファクスで

託児・手話通訳 あり(要申し込み)

※第2回以降のワークショップは、順次、ホームページ等でお知らせいたします。

【幸福度アンケート】

幸福学に基づくアンケートで、現時点のあなたの幸福度を確認してみよう。(アンケート用紙は役場本庁舎2階企画政策課でも配布しています。)



アンケートには、全国平均値も掲載しています。4つの因子がすべて高い人が「自分分は幸せである」と感じる人のようです。ぜひ、お試しください。

企画政策課 社内線212
企画行革担当 FAX(74)9141

■ **幸せに関係する4つの因子**

やってみよう！因子
(自己実現と成長の因子)

「夢」や「目標」、「やり甲斐」を持ち、実現しようと自ら成長していくことが人の幸福感を高めます。

ありがとう！因子
(つながりと感謝の因子)

他者を喜ばせたり、親切な行為をすること、家族や友人たちなど人とのつながりを感じることによって私たちは幸せを感じます。

なんとかなる！因子
(前向きと楽観の因子)

自己肯定感が高く、ポジティブでいられること、物事に対して常に楽観的であることが幸せにつながります。

ありのままに！因子
(独立と自分らしさの因子)

人は他人と比べてしまいがちですが、まわりの人と比べず、自分らしく、あるがままでいることが幸せにつながります。